

全国養護教諭
連絡協議会NO.64
会報平成24年3月 発行
全国養護教諭連絡協議会
代表者 堀田 美枝子
東京都港区芝公園 2-6-8
日本女子会館 5階
TEL.:03(3433)5767
FAX.:03(3433)5768全国養護教諭連絡協議会ホームページアドレス <http://www.yougo.jp>

20周年の歩みから

全国養護教諭連絡協議会

副会長 濁川 こず枝



会員の皆様には、日頃から本会に対し深いご理解とご支援・ご協力をいただきありがとうございます。また、2月24日に開催しました第17回研究協議会に、大勢の皆様のご参加をいただきまして、盛会に開催できました事を深く感謝申し上げます。

平成3年に発足しました全国養護教諭連絡協議会は、今年度20周年を迎えました。今回の会報にも「歴代の会長に聞く」として本会の20年の歩みを掲載しております。私たち役員も顧問の方々のお話を一緒に聞かせて頂きました。現在では、当然のように文部科学省はじめ、厚生労働省、日本学校保健会等の会議に参加しておりますが、その道を開くために、職務の傍ら役員が一丸となって、当時の文部省や議員会館に足繁く通われたそうです。また、保健主事への登用、兼職発令を受けて保健の授業への参加、複数配置基準の改善などの成果も、各関係機関等に働きかけてくださった賜物と感謝しています。現在、複数配置の拡大や新採研を研修制度に組み込んでもらえるよう要望を続けています。諸先輩方のつくられた“道”を、法的根拠が整備されスムーズに職務を遂行できる“道”にすることが、本会の活動に課せられた課題だと思います。20年前の事を知ることで、これからの本会の新たな進むべき道を考えることができました。

前述の第17回研究協議会のフォーラムに於いて、経験年数に応じた養護教諭の役割やご自身の思いを發表して頂きました。意見交換では若い参加者の方からのご発言をいただき、とても嬉しく感じました。多くの参加者のいる会場での発言はとても勇気のいることです。コーディネーター中村先生の柔らかな雰囲気の中で、シンポジストの方それぞれが与えられた自分の場所で一生懸命頑張っている姿に、共感するものがあったのではないのでしょうか。また、ベテランの方は、ご自身の歩んできた養護教諭の道を再考する機会になったのであれば幸いです。

さて、昨年3月11日の東日本大震災から1年が経とうとしております。お亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表します。あれから1年・・・被災された地域の養護教諭の奮闘、活躍を聞けば聞くほど素晴らしいものがありました。避難所になった学校では、子どもたちだけでなく、地域の方々、支援に来てくださる方にもたくさんの笑顔とあたたかな気持ちを与えてくださっていたようです。「養護の先生ってやっぱりすごい！」そう私たちは感じ、逆に元気をもらいました。まだまだ復興に向けてご苦労もあると思いますが、本会も全国の仲間と共に支援をしていきたいと思っております。